

# 回覧



茂原市マスコットキャラクター  
モバリん

つなげる 広げる  
茂原市市民活動支援センター まちびとCaffe  
みんなでまちづくり

市民活動支援センター  
だより Vol.7

【編集・発行】  
生活課市民活動支援センター  
電話 0475-20-1505 FAX20-1600  
Eメール seikatu@city.mobara.chiba.jp

## 自治会長アンケート結果～自由記述欄より～

茂原市及び茂原市自治会長連合会で昨年実施した自治会長アンケート結果の自由記述欄を中心に、地域にどのような課題があるかを掘り下げてみました。

調査結果報告書の全文は、生活課のウェブページでご覧いただけます。



### 1. 自治会長の選出について（自由記述欄より抜粋）

<http://www.city.mobara.chiba.jp/000006021.html>

- 積極的に役員になろうとする人が少ない
- 互選で行っているが、担い手が少なくなっている
- 自治会長経験者が候補を選んで役員会で選出。それなりにうまく機能している
- 副会長が次の会長になるように選出している
- 輪番制だったが担い手がなくなったため、自治会長経験者から再度選出する
- 会長の仕事内容を見直した

#### 解説

多くの自治会が役員  
のなり手不足の状況に  
置かれていることが分  
かりました。



副会長から会長になる流れを作ったり、仕事の内容を見直したりするなど、工夫しながら取り組んでいる自治会もあるようです。

### 2. 自治会の運営について（自由記述欄より抜粋）

- 自治会費の半額以上が寄附金。自治会が寄附金集めのための機関となっているのは遺憾
- 会費と寄附を切り離したことにより、会費を下げることとなった
- 寄附を別途集めることが難しく、会費で賄っているが、本来の事業を圧迫している
- 高齢化が進み、自治会費の負担が厳しくなっているため、見直しを検討していく
- 集会所の修繕費用、ゴミステーションの維持費用等、年々支出が多くなっている
- 会員の理解があり、概ね良好で協力的に運営されている
- 過去には盆踊りやスポーツ大会を実施したこともあったが、会員減少、高齢化により、親睦や交流の場がなくなっている

#### 解説

社会福祉協議会や  
日本赤十字などに対  
する、いわゆる「寄  
附金」



については、各団体から自治会を通じて依頼があり、集まった篤志はお困りの方たちのために使われます。

自治会長アンケートでは、寄附金について、約6割が自治会費に含めて集金し、約1割がその都度集金していることが分かりました。

集会所やゴミステーションの維持管理にも費用がかかるため、自治会の運営が厳しいという声が多く寄せられています。

「親睦や交流が難しくなっている」というご意見もあり、その後のコロナ禍も相まって、自治会を取り巻く状況は非常に厳しいものとなっています。



裏面もご覧ください

### 3. 自治会の現状と課題について（自由記述欄より抜粋）

- ゴミを排出できるのは自治会員のみが原則だが、自治会に入っていない家にゴミを出すなどとは言えない
- ステンレス製のゴミ箱を毎年設置してきたので、ごみ集積所は比較的きれいな状態が保たれている
- 単身高齢者世帯の増加により自治会活動に参加できない会員が増えており、班編成の見直しが必要になっている
- ゴミ排出について、分別していない自治会未加入者が多い
- ゴミ集積所管理者を置いている。集積所回りの草刈り、リサイクルの仕分けなど、ネット集積所を廃止し、ゴミ箱を設置した事で、ネコ被害が減少したように思う
- 二世帯住宅は親世帯のみが自治会員。親の協力を得て、子ども世帯の加入促進を図る

#### 解説

ゴミ収集場所は、自治会等の申請に基づき、地元自治会等によって適正に管理されると認められる場所であることなどを条件に、設置が許可されます。



自治会長アンケートでは、ゴミ集積所について、会員のみが排出できる自治会が3分の1強、非会員でも費用や当番を負担すれば排出できる自治会が約1割、負担なく誰でも排出できる自治会が約4割であることが分かりました。

集積所の管理者を置いたり、ゴミ箱を設置したりするなど、課題の解決に取り組んでいる自治会もあるようです。

### 4. 自治会加入促進について（自由記述欄より抜粋）

- 会員以外でも、各行事への参加の呼びかけは行っている
- 小学校の頃から、自治会の大切さを子どもに教育すべき
- 地区内の企業にご協力をいただき、賛助会費をお願いしている
- 最近、新しい住民が増えており、自治会への理解に時間を要している。
- 促進どころか、現状維持が精一杯
- 自治会長と地区連合会の役職の兼務は無理。地区の役職は、自治会長に限らず、有識者（ベテラン自治会長経験者）が担当すべき

#### 解説

自治会加入促進については、各自治会で未加入者に対して、訪問して勧誘したり、イベント等への参加を呼びかけたりするなど、取り組みが進められていますが、「特に何もしていない」という自治会も多いのが実情です。



自治会内で、同好会や趣味の会は、比較的活発に活動しているという報告もありますが、5年後・10年後も同じ形で活動していける保証がないと心配する声もあります。

「あまり活動を頑張りすぎないこと。日常生活が確実に行えればよい」という意見や、自治会のIT化促進などの提言もありました。

茂原市及び茂原市自治会長連合会では、今後の自治会組織の運営のあり方について、自治会長連合会に設置している「組織部会」を中心に、引き続き検討してまいります。

報告書全文は、茂原市公式ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.city.mobara.chiba.jp/0000006021.html>

